

寅さん歩 その5—11

東京の桜 2022—1

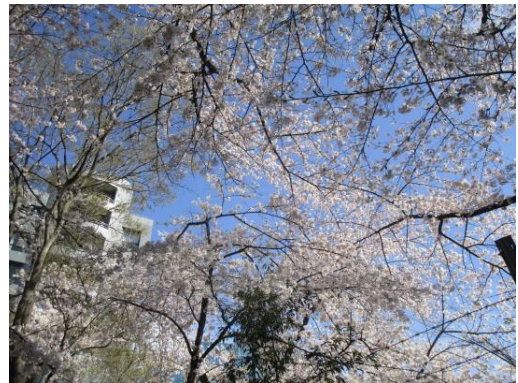


平野 武宏

「東京の桜」の開花は東京管区気象台により靖国神社にある「桜標本木（ソメイヨシノ）」の観測で発表されます。2022年の開花は3月20日（平年より4日早く、昨年より6日遅い）、満開は3月27日（平年より4日早く、昨年より5日遅い）と発表されました。昨年に続き「新型コロナウイルス感染拡大」でお花見の宴会は中止となり、歩きながらの2022年3月28日のお花見です。

【静勝寺の桜】 北区赤羽西 1-21-17 最寄駅 JR 埼京線 赤羽駅

静勝寺（じょうしょうじ）一帯は太田道灌により築城された稲付城（いなつけじょう）があったと伝わり、城は小田原北条氏のものになり、徳川家康に廃城されました。城の一角に道灌の子孫により建立の道灌を祀る堂が曹洞宗の静勝寺です。



【清水坂公園の桜】 北区十条仲原 4-2-1

最寄駅 JR 埼京線 赤羽駅

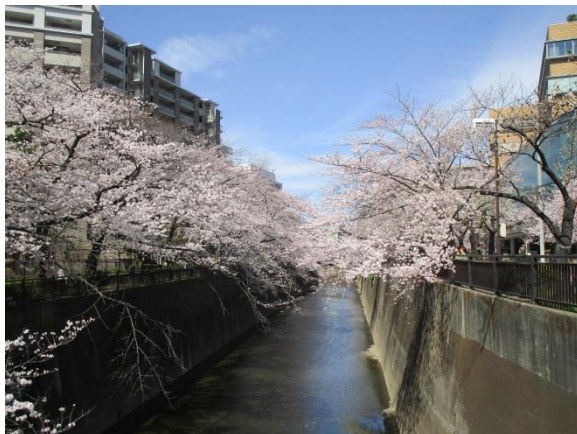
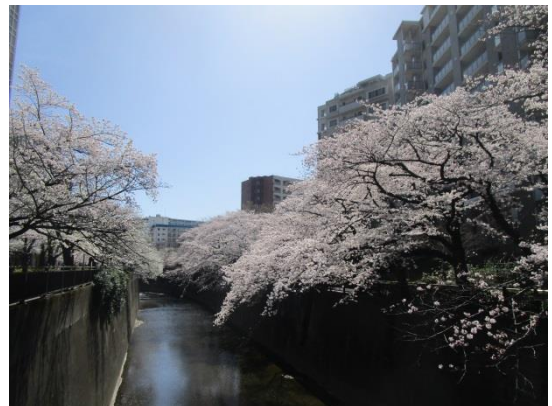
北区を南北に走る武蔵野台地の崖地を利用した立体的で変化に富んだ公園です。



[石神井川の桜]

石神井川は小平市花小金井南町にある小金井ゴルフ倶楽部敷地内の湧水を水源に西
東京市、練馬区、板橋区、北区を経て隅田川に合流します。

今回は板橋区加賀の帝京大学板橋キャンパス（写真下左）前から北区王子本町の音無親水公
園までの石神井川を歩きました。ご覧のように満開の桜並木でした。



写真上右は源頼朝が鎌倉に向かう際に布陣したと伝承される石神井川沿いの地です。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ

「YR・四季の道」に掲載されています。現在、寅次郎は「バーチャル 東北復興支援絆ウォーク」で福島県相馬市から青森県八戸市までの410kmに挑戦しています。

2022年1月16日、福島県相馬市スポーツアリーナを出発、2022年

3月28日、岩手県釜石市の三陸沿岸道路釜石北IC（福島県相馬市から240km）に到着しました。

「東北支援絆ウォーク」は東日本大震災10年を迎えるにあたり震災の記憶を風化させない、復興10年を期に東北の発展を支援するために日本ウォーキング協会などが主催団体となり、2021年3月から行われています。

寅次郎、藤沢から東京へ移住（2012年8月）して「寅さん歩」を書き始めて10年を迎えます。

新型コロナウイルスの新しい変異株（オミクロン株）が見つかり、世界中で感染拡大が始まり、日本でも感染が拡大しました。2022年3月21日まん延防止等重点措置が解除され、4月から例会も再開となりました。毎日の運動不足対策にはマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークも始めませんか。毎日の歩いた距離をコースシート上のマスの色塗りして進むバーチャルウォークはやりがいがあります。

FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようをお願いします！

平野 寅次郎 拝